

日本健康太極拳協会 国内ミッション in 九州

《 熊本城 編 》

11月16日（木）から始まった国内ミッション in 九州。18日（土）いよいよ最終行程である熊本城二の丸広場での交流の日、昨夜からの雨を心配していた熊本県支部の役員、ツアーに同行していた牟田支部長、荒木本部理事でしたが朝から雨も上がり、時間を追うごとに、晴れ間も見えて、ホッと胸をなでおろす一幕もありました。

二の丸広場には100名を超える支部会員と教室の生徒さんたちが続々集まってきました。

荒木本部理事とはラインでやり取りしながら、待っている皆さんに実況で現在のバスの運行状況をお知らせしました。



バスが到着。熊本地震復興のために作製したグリーンのかまモンTシャツを全員着用し、かまモン団扇を振りかざしながらのお出迎えに、ミッション参加の方々もびっくり。喜んで頂きました。

参加者の代表、楊進理事長、楊慧副理事長も満面の笑みで我々熊本県支部に答えてくださいました。





雨上がりの芝生は水を含んで足元が少々心配でしたが、約 160 名が楊慧副理事長のリードで、立禅、甩手、八段錦、楊名時 24 式太極拳を清々しい空気の中で気持ちよく表演し、思い出に残る楽しい交流が出来ました。



最後に楊進理事長の提案で、全員熊本城をバックに記念撮影。
熊本城での交流を終了しました。

寒い中、各地より集まってくださった皆様、慧先生に初めてお会いしたという方もあり、それぞれ楽しいひと時を過ごすことが出来ました。お疲れ様でした。



《P S》当日二の丸広場では熊本地震復興支援コンサートが行なわれていました。午後から「八代亜紀コンサート」もあり、なんと進理事長はわざわざ空港行のバスを断って最前列でノリノリで参加されていたそうです。良かった。良かった。

